

学 ぶ 楽 し さ 無 限 大 !

自由大学通信

Vol.23 平成21年7月11日発行

発行 武蔵野地域自由大学事務局 武蔵野市吉祥寺本町2-5-10 TK吉祥寺ビル8階
Tel : 0422-20-6340 Fax : 0422-20-6341 <http://www.jiyu-musashino.org/>

武蔵野市寄付講座

***募集期間* 7/15(水)~7/31(金)**

自由大学学生の方は電話またはホームページからお申し込みできます



* 成蹊大学

「現代を生きる(人間の感覚・
行動系とテクノロジー)」

9月25日~平成22年1月22日
(全15回) 金曜日
午後4時30分~6時00分

* 東京女子大学

「国際危機の比較研究」



10月2日~平成22年1月15日
(全13回) 金曜日
午後1時15分~2時45分

* 亜細亜大学



「現代グローバル論」

10月6日~12月22日
(全11回) 火曜日
午後2時30分~4時00分

* 中近東文化センター

「中近東の神話と伝説」

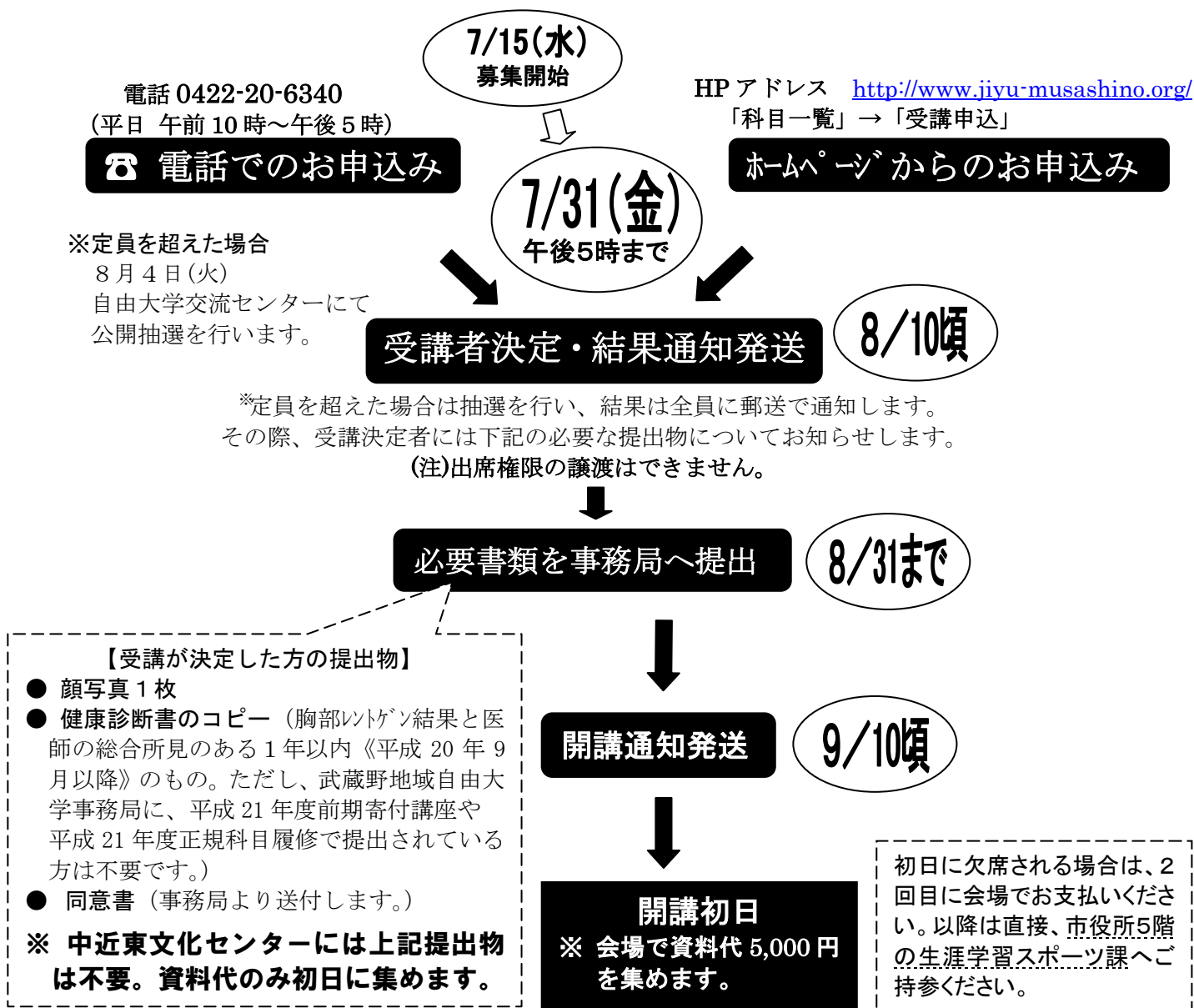
10月24日~平成22年2月20日
(全11回) 土曜日
午後1時30分~3時00分



全講座共通

申込方法・必要書類

- 対象：自由大学学生及び18歳以上で市内在住・在勤・在学の方（高校・大学に在学している方は除く）
- 費用：5,000円（資料代）
- 定員：各講座50名（中近東文化センターは100名、**越えた場合抽選**）
- 受講決定後に必要なもの：顔写真・健康診断書のコピー・同意書（受講決定後、事務局から送付します）



～ 健康診断書の提出について ～

大学正規科目履修（2月）や、寄付講座（3月、9月頃）の申込の際に健康診断書を提出いただいています。これは、学生と同じ教室で受講するにあたり、結核の有無と健康状態を確認するためです。ご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

寄付講座や来年度の正規科目を履修するご予定の方は、職場や自治体等で行っている健康診断を受診しておくことをおすすめいたします。

＊ 成蹊大学

自由大学履修対象講座：11回以上出席で1講座とカウント

「現代を生きる(人間の感覚・行動系とテクノロジー)」

コーディネーター：小方 博之（理工学部教授）

期 間：平成 21 年 9 月 25 日～平成 22 年 1 月 22 日(全 15 回)

曜日・時間：金曜日・午後 4 時 30 分～6 時

内 容：



テクノロジーの進展のおかげで、さまざまな便利で有用な機器が発明され、世の中で広く使用されるに至っている。しかし、テクノロジーが高度に発達した現代では、利便性や有用性だけではなく、使いやすさや快適さなども機器に要求されるようになってきている。例えば、自動車は便利で役に立つ機械だが、十分な性能があれば、今度は運転のしやすさや、車内の快適性に目が向けられるのは当然の流れではないだろうか。

機器を使用するのは人間なのだから、機器の使いやすさや快適さを追求するには、人間がどのように感じ、どのようにふるまうのか、すなわち感覚系や行動系についての理解がなければならない。これらは、心理学、生理学、行動科学、スポーツ科学などの領域で従来研究されてきたものである。

この講座では、このような学問領域と工学がどのように融合し、どのような果実が得られているかを、成蹊大学で研究に携わっている各分野の専門家が解説する。

回	月 日	テ ー マ	講師(所属・肩書は H21.4 現在のもの)
1	9 月 25 日	オリエンテーションとイントロダクション	小方 博之(理工学部教授)
2	10 月 2 日	視覚障害歩行者とバリアフリーテクノロジー	大倉 元宏(理工学部教授)
3	10 月 9 日		
4	10 月 23 日	薄型テレビをめぐる技術と人間の関わり	窪田 悟(理工学部教授)
5	10 月 30 日		
6	11 月 6 日	コミュニケーションの科学と技術ーより豊かな人とコンピュータとのコミュニケーションを目指してー	中野 有紀子(理工学部准教授)
7	11 月 13 日		
8	11 月 27 日	行動的特徴を用いた個人認証	村松 大吾(理工学部助教)
9	12 月 4 日		
10	12 月 11 日	スポーツ用具設計とプレーヤの感性	神田 芳文(理工学部教授)
11	12 月 18 日		
12	12 月 25 日	食品の美味しさを考える	原 節子(理工学部教授)
13	1 月 8 日	生活に密着した香料の科学	加藤 明良(理工学部教授)
14	1 月 15 日	音質：聴覚の特性と音質の定量化について	橋本 竹夫(特別名誉教授)
15	1 月 22 日		

＊ 東京女子大学

自由大学履修対象講座：9回以上出席で1講座とカウント

「国際危機の比較研究」

担当講師：黒川 修司（現代教養学部教授）

期 間：平成 21 年 10 月 2 日～平成 22 年 1 月 15 日(全 13 回)

曜日・時間：金曜日・午後 1 時 15 分～2 時 45 分



内 容：

政策決定論の理論的枠組を使って、第2次世界大戦後の国際危機を比較分析する。危機（crisis）とはいかなるものであり、なぜある危機は戦争へとエスカレートとし、他の危機はなんとか管理できたのかを探ってみたい。現代史を一つの枠組で再構築する試みでもある。

回	月 日	テ ー マ
1	10月 2日	国際的「危機」の定義と研究意義
2	10月 9日	政策決定論の枠組み
3	10月16日	ギリシャ内戦、1946年
4	10月23日	「冷戦」の開始：チェコ共産党クーデター、1948年
5	10月30日	ハンガリー動乱、1956年
6	11月 6日	ベルリン封鎖
7	11月20日	ベルリンの壁、1961年
8	11月27日	キューバ・ミサイル危機（1）、1962年
9	12月 4日	キューバ・ミサイル危機（2）
10	12月11日	中東戦争と石油
11	12月18日	石油危機、1973年
12	1月 8日	プエブロ号危機
13	1月15日	まとめ

* 亜細亜大学 「現代グローバル論」

自由大学履修対象講座：8回以上出席で1講座とカウント

コーディネーター：臼井 邦彦（経済学部准教授）

期 間：平成21年10月6日～12月22日（全11回）

曜日・時間：火曜日・午後2時30分～4時

内 容：

武蔵野市寄付講座の趣旨を生かし、地域におけるさまざまな課題を、市民聴講生と学生がともに参加する中で、多角的、多面的に考察することを目的とする。特に、グローバルな視点とローカルな現実感覚を合わせた地域の今日的課題の検討を試みる。

諸課題に取り組んでいる実践家や理論家を10名招き、講義とワークショップを織り交ぜて、考察を深める。



回	月 日	テ ー マ	講 師
1	10月6日	オバマ政権と東アジア	浅川 公紀（武蔵野大学政治経済学部教授）
2	10月13日	食育について(仮題)	小倉 朋子（食文化と食の総合教室「食輝塾」主宰、亜細亜大学講師）
3	10月20日	現代のコミュニティ(仮題)	和田 佐英子（宇都宮共和大学准教授）
4	10月27日	区民とつくる小さな区役所で五つ星のサービスを—杉並区の経営改革—	高 和弘（杉並区政策経営部長）
5	11月10日	協働のゆくえ ～コミュニティ活動の現場から～	石崎 明（三鷹市大沢住民協議会副会長、武蔵野市総務部総務課長）
6	11月17日	フレキシリティを考える： 日本の雇用問題	権丈 英子（経済学部准教授）
7	11月24日	地域コミュニティと公共交通	佐藤 信之（亜細亜大学講師）
8	12月1日	データに見る現代福祉国家の変遷	飯島 大邦（中央大学経済学部准教授）
9	12月8日	ICT(情報通信技術)産業とイノベーション	太田 耕史郎（広島修道大学経済科学部教授）
10	12月15日	薬と健康—セルフメディケーション (自己健康管理)の貢献—	明戸 孝夫（大正製薬セルフメディケーション開発研究所長）
11	12月22日	社会人聴講生修了式ほか	臼井 邦彦（経済学部准教授）

＊ 中近東文化センター 「中近東の神話と伝説」

自由大学履修対象講座：8回以上出席で1講座とカウント



期 間：平成21年10月24日～平成22年2月20日(全11回)

曜日・時間：土曜日・午後1時30分～3時

内 容：中近東の神話や伝説を現在の研究成果から、わかりやすく説明します。

回	月 日	テ ー マ	講 師
1	10月24日	古代イスラエルの神話	池田 裕 (中近東文化センター常務理事)
2	10月31日	伝説の聖獣 グリフィン	足立 拓朗 (中近東文化センター研究員)
3	11月21日	エジプト古王国の神話	中野 智章 (中部大学准教授)
4	11月28日	ヒッタイトの神話	吉澤 大輔 (中近東文化センター研究員)
5	12月5日	古代イランの神話	足立 拓朗 (中近東文化センター研究員)
6	12月12日	天馬ペガサス	吉澤 悟 (奈良国立博物館学芸員)
7	12月19日	ギリシアの神話	水田 徹 (東京学芸大学名誉教授)
8	1月16日	シュメールの神話	小林 登志子 (NHK 学園講師)
9	1月30日	バビロニアの神話	中田 一郎 (中央大学名誉教授)
10	2月13日	パルミラの神話	宮下 佐江子 (古代オリエント博物館研究員)
11	2月20日	エジプト新王国の神話	村治 笙子 (古代オリエント博物館研究員)

《中近東文化センター住所：三鷹市大沢3-10-31》

大学掲示板

※ 下記講座は自由大学履修対象講座ではありませんのでご注意ください

◇ 日本獣医生命科学大学 遊学講座 ◇

■会 場：日本獣医生命科学大学 第一校舎 *教室は当日掲示します。

■申込み：不要。当日直接会場へお越しください。

■問合せ：日本獣医生命科学大学 地域社会生涯学習委員会 Tel 0422-31-4151

日 程	時 間	テ ー マ	講 師
第21回 7月28日 (火)	13:30～ 14:30	目で見る鶏卵生産の現場－防疫の点から一般に見学 することの出来ない鶏卵場のなかを見る－	對馬宣道講師
	14:40～ 15:40	鑑賞魚と水族館展示魚達の医学－感染症、腫瘍から麻 酔・外科手術まで－	和田新平准教授
	15:50～ 16:50	質量分析計で生命を見る－生命を構成する分子を知 る手段としての質量分析計に触れる－	田崎弘之教授

◇ 武蔵野大学 能楽資料センター公開講座 ◇

統一テーマ「仏教と能」

■会 場：武蔵野大学5号館(グリーンホール)

■申込み：不要。当日直接会場へお越しください。

■問合せ：能楽資料センター Tel 0422-52-6618 (月曜日～木曜日)

回	日程	時間	テーマ	講師
第2回	7月23日	14:40~ 16:10	西本願寺と能	竹本 幹夫 (早稲田大学教授・演劇博物館長)
第3回	10月1日		僧に扮する一ワキ方芸談	宝生 閑 (能楽師・ワキ方宝生流宗家) 聞き手: 西 哲生 (能楽評論家・能楽資料センター研究員)
第4回	10月29日		「音楽」に見る能と仏教	三浦 裕子 (武蔵野大学講師・能楽資料センター研究員)

予告 武蔵野地域五大学共同講演会 「共生の世紀—地域で生きる、地域に学ぶ PartⅢ—」

基調講演テーマ: 「**星の王子さまの恋愛論**」 / 講師: **三田 誠広 (作家)**

講師経歴

1948年大阪生まれ。早稲田大学文学部卒。77年「僕って何」で芥川賞。88年から早稲田大学文学部で「小説創作」の演習担当。07年まで早稲田大学文学部客員教授。現在は武蔵野大学客員教授。日本文藝家協会副理事長。著作権問題を考える創作者団体協議会議長。著作権情報センター理事。日本点字図書館理事。日本ペンクラブ理事。主な著作に「僕って何」「いちご同盟」「空海」、翻訳に「星の王子さま」講談社 青い鳥文庫がある。



Le Petit Prince

各講演日程:

	日程	会場	テーマ	講師
1	10月28日(水)	武蔵野公会堂 (基調講演)	星の王子さまの恋愛論	三田 誠広(作家)
2	10月30日(金)	東京女子大学	ワーク・ライフ・バランスを問い直す —男女共同参画の時代に向けて	矢澤 澄子(国際社会学科社会学専攻、 同大女性学研究所長)
3	11月4日(水)	成蹊大学	村上春樹とアジア —日本人の喪失感の原点	宮脇 俊文(経済学部教授)
4	11月6日(金)	日本獣医 生命科学大学	人と動物の癌を病理組織から考 える	湯本 典夫(獣医学部教授)
5	11月9日(月)	亜細亜大学	知られざるイスラム大国—インド	前川 輝光(国際関係学部教授)
6	11月17日(火)	武蔵野大学	能と狂言の近代	羽田 昶(文学部教授・能楽資料センター長)

☆ 講演詳細および応募方法は、次号の自由大学通信(9月上旬~中旬頃発行予定)および9月15日号市報でお知らせします。どうぞご期待ください!

武蔵野地域自由大学事務局 (交流センター内)

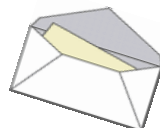
〒180-0004 武蔵野市吉祥寺本町2-5-10

TK吉祥寺ビル8階 <吉祥寺駅北口徒歩7分>

Tel 0422-20-6340

Fax 0422-20-6341

平日 午前10時~午後5時



E-mail jiyu-musashino@nifty.com

